



2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年7月30日

上場会社名 リオン株式会社 上場取引所 東
コード番号 6823 URL <https://www.rion.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岩橋清勝
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営企画本部長 (氏名) 加藤公規 (TEL) 042-359-7099
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第1四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	6,355	5.7	691	△25.9	714	△27.0	400	△41.4
2024年3月期第1四半期	6,013	16.0	933	118.5	978	111.4	683	264.8

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 437百万円(△35.2%) 2024年3月期第1四半期 674百万円(293.3%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2025年3月期第1四半期	32	56	—	—
2024年3月期第1四半期	55	58	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2025年3月期第1四半期	37,586	29,254	77.8
2024年3月期	37,140	29,211	78.7

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 29,254百万円 2024年3月期 29,211百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2024年3月期	—	23.00	—	32.00	55.00
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	28.00	—	27.00	55.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期(累計)	12,400	2.5	1,700	0.3	1,750	△0.4	1,250	△0.6	101	54
通期	26,900	4.6	3,700	6.5	3,700	3.8	2,700	1.8	219	32

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2025年3月期1Q	12,327,900株	2024年3月期	12,327,900株
2025年3月期1Q	17,382株	2024年3月期	17,382株
2025年3月期1Q	12,310,518株	2024年3月期1Q	12,301,739株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第1四半期におけるわが国の経済は、欧米との金利差による円安基調の継続や不安定な国際情勢を背景とする資源・エネルギー価格の高騰に加えて、中国経済の減速など先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような中、当社グループの業績につきましては、医療機器事業の販売が減収となったものの、微粒子計測器事業の販売が好調であったことから、前年同期と比較して増収となりました。一方、利益面につきましては、医療機器事業及び環境機器事業の期間費用が増加したことなどにより減益となりました。

(微粒子計測器事業)

半導体関連市場において、地政学リスクに対応した世界各地での半導体製造工場の新設や増強が進められていることなどにより、それらの工場で使用される微粒子計の需要が継続して高い状況にあることから、液中微粒子計の販売が好調に推移しました。加えて、高い製品需要に対応するために進めている設備等の増強により生産効率をさらに向上させることができたため、前年同期と比べて増収増益となりました。

(医療機器事業)

補聴器では、新製品であるリオネット2シリーズが販売に貢献しましたが、社会活動の回復により来店者数が好調に推移した前年同期の売上高には及びませんでした。医用検査機器では、聴力検査室を中心に販売が好調に推移したほか、耳鼻咽喉科をはじめとした医療機関の設備投資が前期から継続しているため、売上高は前年同期と同水準となりました。これらの結果、医療機器事業全体では減収となり、加えて、補聴器の新製品発売に伴い、販売促進費等が一時的に増加したことから減益幅が拡大いたしました。

(環境機器事業)

国内市場において、騒音計の新製品を発売したことによる機器更新の増加や、騒音ばく露計を新たに発売したことから販売が好調に推移しました。一方、海外市場においては、欧州及び中国の景気減速により販売が低調に推移したため、全体として売上高は前年同期並みとなりました。利益面につきましては、新製品の開発費用等が増加したことにより営業損失となりました。

当第1四半期累計期間の業績を前年同期と比較しますと、次のとおりとなります。

(金額単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	増減	増減率 (%)
売上高	6,013	6,355	341	5.7
微粒子計測器事業	1,862	2,320	457	24.6
医療機器事業	3,024	2,914	△110	△3.6
環境機器事業	1,125	1,119	△5	△0.5
営業利益又は 営業損失(△)	933	691	△242	△25.9
微粒子計測器事業	553	743	190	34.4
医療機器事業	391	34	△356	△91.1
環境機器事業	△11	△87	△75	—
経常利益	978	714	△263	△27.0
親会社株主に帰属する 四半期純利益	683	400	△282	△41.4

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

(資産)

資産の部は、前連結会計年度末に比べて445百万円増加し、37,586百万円となりました。これは主に受取手形及び売掛金の減少856百万円があった一方で、現金及び預金の増加212百万円、棚卸資産の増加614百万円、投資その他の資産の増加292百万円があったことによるものであります。

(負債)

負債の部は、前連結会計年度末に比べて402百万円増加し、8,331百万円となりました。これは主に賞与引当金の減少623百万円があった一方で、未払費用の増加1,112百万円があったことによるものであります。

(純資産)

純資産の部は、前連結会計年度末に比べて43百万円増加し、29,254百万円となりました。これは主にその他有価証券評価差額金の増加43百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想は期初の予想数値を変更しておりません。

微粒子計測器につきましては、さらに設備等を増強し生産力を向上させることにより、半導体関連市場を中心とした高い製品需要に応えていくほか、半導体の微細化に伴う最先端機種へのニーズに対応していくことにより、増収を見込んでおります。

補聴器につきましては、医療機関との連携をより強化して難聴の方へ当社製品を広く周知していくことに加えて、新製品の拡販を推進していくことにより売上高の拡大を見込んでいるほか、医用検査機器につきましては、新規開業案件の獲得及び耳鼻咽喉科を中心とした医療機関の設備投資需要を販売へつなげていくことにより、増収を見込んでおります。

環境機器につきましては、新製品を市場に投入し拡販に努めるほか、官公庁を中心とした予算案件の獲得及びアジアや欧州等の海外市場における販売を強化していくことにより、増収を見込んでおります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,025,613	5,238,249
受取手形及び売掛金	5,471,688	4,614,783
電子記録債権	2,205,696	2,252,178
棚卸資産	7,207,548	7,822,448
その他	907,028	1,067,006
貸倒引当金	△8,456	△10,921
流動資産合計	20,809,119	20,983,744
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,919,583	3,871,678
土地	5,967,194	5,967,194
その他（純額）	1,599,849	1,659,070
有形固定資産合計	11,486,627	11,497,943
無形固定資産		
のれん	794,187	778,406
その他	1,669,164	1,651,575
無形固定資産合計	2,463,352	2,429,982
投資その他の資産		
その他	2,384,729	2,677,179
貸倒引当金	△2,989	△2,689
投資その他の資産合計	2,381,739	2,674,490
固定資産合計	16,331,719	16,602,416
資産合計	37,140,839	37,586,161
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,518,711	2,631,399
未払法人税等	398,273	333,825
未払費用	415,479	1,527,866
賞与引当金	1,201,372	578,204
製品保証引当金	218,022	220,947
その他	626,627	504,605
流動負債合計	5,378,486	5,796,848
固定負債		
退職給付に係る負債	803,869	817,456
その他	1,747,115	1,717,222
固定負債合計	2,550,985	2,534,678
負債合計	7,929,471	8,331,527

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,052,306	2,052,306
資本剰余金	2,475,805	2,475,805
利益剰余金	20,400,637	20,407,541
自己株式	△10,728	△10,728
株主資本合計	24,918,021	24,924,925
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	529,092	572,771
土地再評価差額金	3,277,067	3,277,067
為替換算調整勘定	△44,995	△42,164
退職給付に係る調整累計額	532,182	522,034
その他の包括利益累計額合計	4,293,346	4,329,709
純資産合計	29,211,367	29,254,634
負債純資産合計	37,140,839	37,586,161

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高	6,013,131	6,355,059
売上原価	2,762,748	3,036,025
売上総利益	3,250,383	3,319,033
販売費及び一般管理費	2,317,118	2,627,824
営業利益	933,265	691,209
営業外収益		
受取利息	985	882
受取配当金	22,297	12,486
為替差益	6,623	982
受取家賃	13,849	10,338
その他	14,472	11,584
営業外収益合計	58,228	36,273
営業外費用		
支払利息	520	607
支払手数料	9,213	10,670
その他	3,270	1,501
営業外費用合計	13,005	12,779
経常利益	978,488	714,703
特別損失		
固定資産除却損	376	3,077
建物解体費用	—	91,400
埋蔵文化財発掘調査費	9,788	10,100
特別損失合計	10,164	104,577
税金等調整前四半期純利益	968,324	610,126
法人税、住民税及び事業税	412,418	303,126
法人税等調整額	△127,809	△93,840
法人税等合計	284,609	209,285
四半期純利益	683,715	400,840
親会社株主に帰属する四半期純利益	683,715	400,840

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益	683,715	400,840
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	64,177	43,679
為替換算調整勘定	△70,366	2,830
退職給付に係る調整額	△2,830	△10,147
その他の包括利益合計	△9,018	36,362
四半期包括利益	674,696	437,203
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	674,696	437,203
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

[セグメント情報]

I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	微粒子計測器 事業	医療機器事業	環境機器事業	計		
売上高						
(1) 外部顧客への 売上高	1,862,686	3,024,936	1,125,509	6,013,131	—	6,013,131
(2) セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—	—
計	1,862,686	3,024,936	1,125,509	6,013,131	—	6,013,131
セグメント利益又は 損失(△)	553,134	391,853	△11,722	933,265	—	933,265

(注) セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	微粒子計測器 事業	医療機器事業	環境機器事業	計		
売上高						
(1) 外部顧客への 売上高	2,320,671	2,914,734	1,119,652	6,355,059	—	6,355,059
(2) セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—	—
計	2,320,671	2,914,734	1,119,652	6,355,059	—	6,355,059
セグメント利益又は 損失(△)	743,572	34,995	△87,358	691,209	—	691,209

(注) セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

[関連情報]

製品及びサービスごとの情報

前第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

(単位：千円)

	微粒子計測器事業	医療機器事業		環境機器事業	合計
	微粒子計測器	補聴器	医用検査機器	音響・振動計測器	
外部顧客への売上高	1,862,686	2,502,625	522,310	1,125,509	6,013,131

当第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

(単位：千円)

	微粒子計測器事業	医療機器事業		環境機器事業	合計
	微粒子計測器	補聴器	医用検査機器	音響・振動計測器	
外部顧客への売上高	2,320,671	2,395,086	519,648	1,119,652	6,355,059

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。
 なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、以下のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	168,631千円	258,231千円
のれんの償却額	15,720千円	17,140千円